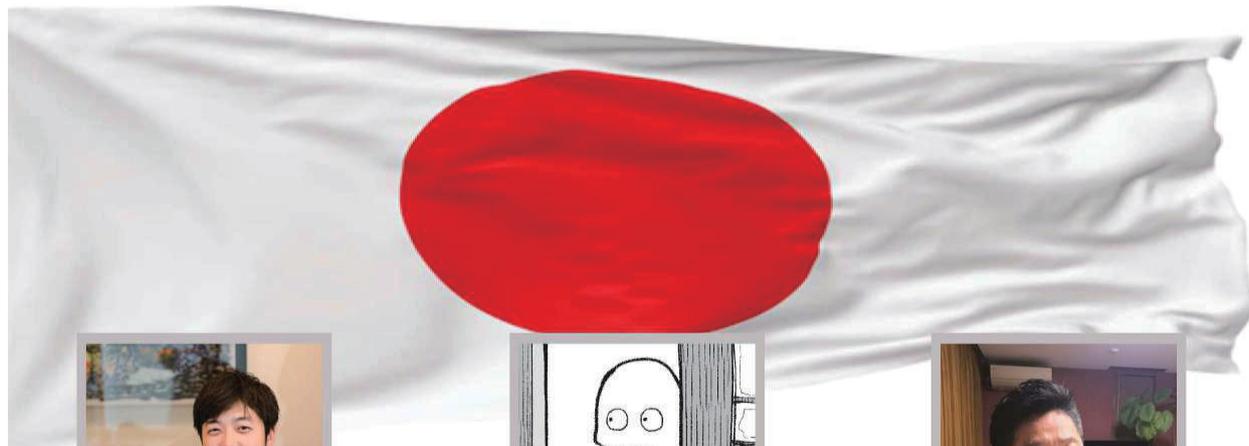




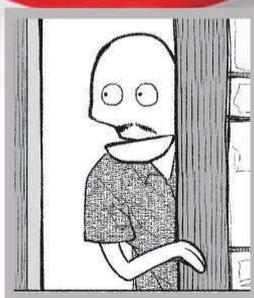


エム・イー・チョードリー・シャミン

バングラデシュを心から愛するエム・イー・チョードリー・シャミンは、ダッカ生まれ、故郷はフェニ。ダッカカレッジ、ダッカ大学英語学部、ブラハ チャールズ大学、ニューヨークステート大学で学ぶ。学生時代は、政治活動に取り組み、バングラデシュ文化への関わりでも著名となる。米国に数年間滞在し、その間、ニューヨークのIBMで勤務する。2004年にバングラデシュに帰国し、バングラデシュのあらゆる分野で、エシカルな文化を促進することを目的として、長年の夢であったエシックスクラブを起ち上げる。エシックスクラブは、現在、バングラデシュ国内に支部を持ち、年間を通して、エシカルな活動を行っている。又、スカラーズ・バングラデシュ協会、NRB財団、バングラデシュ・エシックスクラブ、NRB・PBOクラブ、NRB・PBOコンフェレンス・ダッカ、NS出版、NRB・PBO芸術学校を含む多くの社会文化活動を起ち上げている。IT専門家、起業家、社会活動家でもあり、バングラデシュの発展に、非居住のバングラデシュ人が参画することを旨とし、2005、2007、2009年にNRB・PBO会議を開催した。



岩本 炯沢



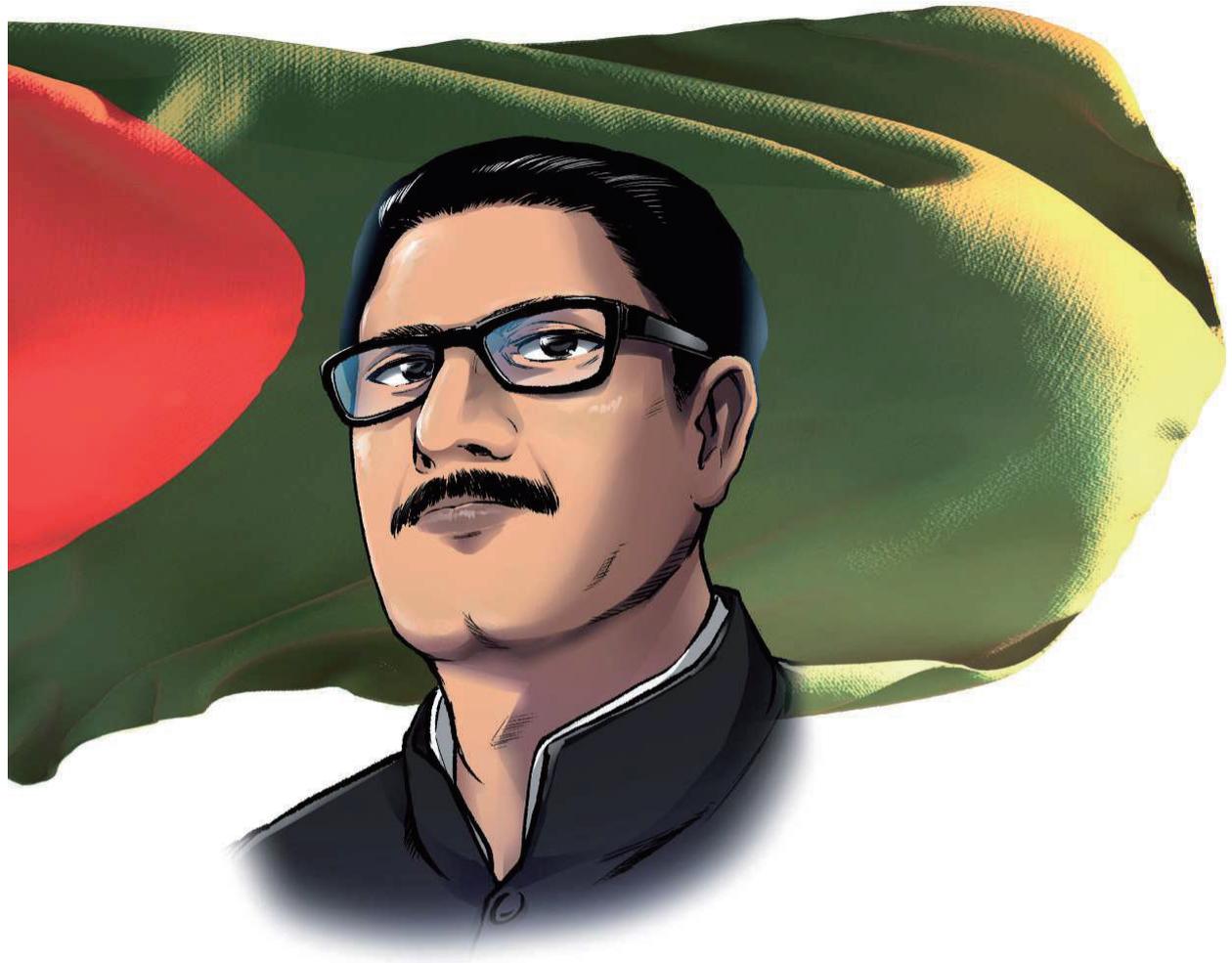
美術: 園のぶは



漫画ストーリー: 早野円



USD \$ 15 BDT: 600 YEN: 700



建国の父 ボンゴボンドウ



エヌアルビー  
スコラズ出版  
ダッカ・ニューヨーク・ロンドン・トロント・シドニー



建国の父 ボンゴボンドウ

**Father of the Nation Bangabandhu**

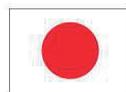
জাতির পিতা বঙ্গবন্ধু



協賛



Ministry of Foreign Affairs  
People's Republic of Bangladesh



Embassy of Japan  
to Bangladesh





初版

2022年12月1日

著作権

エヌアールビー・スコラーズ出版(株)  
株式会社シャインパートナーズ

## 建国の父 ボンゴボンドウ

エム・イー・チョードリー・シャミン  
岩本 炯沢

漫画ストーリー: 早野円/ 美術: 園のぶは

出版社

エヌアールビー・スコラーズ出版(株)  
〒1215 バングラデシュ ダッカ カルワンバザール49  
ソフトウェアテクノロジーパーク8階

info@nspublishers.com  
www.nspublishers.com

監修

ロフィクル・イスラム教授・フォクルルアロム教授(博士)  
サイード・エム・ウラー ハサン・フェルドウス ロトン・シッディキ博士  
渡邊順美 ディララ・アフローズ・カーン・ルパ

**ISBN: 978-984-95952-2-9**

印刷: オーキッド・プリンターズ(株) ダッカ バングラデシュ

リサーチ コーディネーション

ポケット株式会社 エヌアールビー・スコラーズ出版(株)  
マース・ソリューションズ(株) スコラーズバングラデシュ協会

本書の無断転載・複写は禁じられています。インターネット、モバイル等の電子メディアにおける無断転載ならびに第三者もよるスキャンやデジタル化もこれに準じます。

史上最も偉大なベンガル人、そして、バングラデシュの建国の父シェイク・ムジブル・ロホマンの人生は、闘いの歴史であり、最大の功績は、バングラデシュの独立を達成したことである。彼のひたむきな努力、愛国心と先見の明のあるリーダーシップのおかげで、バングラデシュは、独立主権国家として自らの位置を確立することができた。その観点から、ボンゴボンドウはバングラデシュそのものである。

本書「建国の父ボンゴボンドウ」において、我々は、ボンゴボンドウのご息女であるシェイク・ハシナ首相が語る形で、ボンゴボンドウとバングラデシュについて記述した。本書の読者は、バングラデシュを、成功と発展の輝く未来へと導くであろう青少年である。

20世紀の最後に、私は、現在のシェイク・ハシナ首相に、私の残りの人生をバングラデシュの為に捧げることを約束した。私のその約束を果たすためこの度、バングラデシュで初となる、日本の漫画スタイルで描かれた5巻からなる書籍の第一巻を出版した。

日本は、バングラデシュの開発パートナーであり真の友人である。バングラデシュと日本の外交関係樹立50周年という節目の年に出版される本書は両国の二人の著者—エム・イー・チョードリー・シャミン、岩本炯沢—が、ボンゴボンドウの思想についてチームを組んで取り組んだ成果である。

執筆と出版にあたり、バングラデシュ人民共和国政府外務省、在バングラデシュ日本国大使館、マックスグループのご協力を頂いたことに、心より感謝申し上げます。本書のイラスト作成、装丁を担当したシャインパートナーズ株式会社にも御礼申し上げます。

本書が、国家に対して献身的に役割を果たす市民を作り上げ、バングラデシュと日本の文化交流に貢献することを切に願う。

エム・イー・チョードリー・シャミン  
エヌアールビー・スコラーズ出版(株)  
最高経営責任者



この歴史的作品を企画し、実現できたことを非常に嬉しく思います。  
漫画で世界を幸せにと思い、初めてバングラデシュに行った際に、建国の父ムジブル・ロホマンの肖像画をたくさん目にしました。そこでバングラデシュの方に彼の偉大さを話していただき、バングラデシュでの漫画の始まりは彼から描くべきだと思い企画をスタートさせました。

漫画は人の人生を変えてくれる素晴らしいコンテンツです。  
日本には漫画がきっかけで人生のどん底から立ち上がったり、スポーツ選手になった人がたくさんいます。  
漫画は知識の宝庫です。この作品をきっかけにバングラデシュでたくさんの漫画が広がればよいなと思っています。

まずはこの作品がバングラデシュの全ての子供達、そして世界中の方々に読まれますように。

この企画を実現してくれたM E Chowdhury Shameemを始めとするすべての方々に感謝します。

岩本 炯沢  
株式会社シャインパートナーズ





Ministry of Foreign Affairs  
People's Republic of Bangladesh

### 祝辞

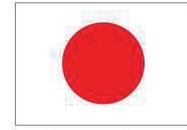


子どもたちと青少年のための本書「建国の父ボンゴボンドウ」は、M.Eチョードリーと岩本 炯沢が共同で執筆した。本書では、ボンゴボンドウのご息女である、シェーク・ハシナ首相の語りで、史上最も偉大なベンガル人であり、バングラデシュの偉大なる構築者、そして、建国の父シェーク・ムジブル・ロホマンの長年に渡る闘いの人生が描かれている。あわせて、建国の父ボンゴボンドウの忘れがたき貢献により、バングラデシュは独立主権国家となったことも描かれている。読者は、本書を通じて、バングラデシュ誕生の物語と、バングラデシュの建国の父ボンゴボンドウシェーク・ムジブル・ロホマンの尽力を知ることができるであろう。

本書「建国の父ボンゴボンドウ」が、広く多くの読者に読まれることを期待する。

エー・ケー・アブドゥル・モメン  
バングラデシュ人民共和国外務大臣

## 祝辞

Embassy of Japan  
to Bangladesh

このたび、エム・イー・チョードリー・シャミンScholars Bangladesh Society会長及び株式会社NRB Scholars Publishers様が、岩本炯沢株式会社シャイン・パートナーズ代表取締役社長のご協力の下、日本の漫画本形式にて「建国の父ボンゴボンドウ」を出版されますことを、心よりお祝い申し上げます。

子どもたちが、漫画を通じ、バングラデシュ独立のためのボンゴボンドウの長い闘争の物語を学ぶことができるのは、大変意義深く且つ教育面での効果があると思います。ベンガル語及び英語のみならず、日本語でも出版することにより、日本の子どもたちもこの物語を学ぶ機会を得ることができます。その意味で、この漫画は日本人がバングラデシュ独立の歴史について理解を深めるのに役立ちます。

本年は、ボンゴボンドウの歴史的な訪日50周年の年となります。1972年2月10日、日本は、バングラデシュを主権国家として承認しました。1973年10月18日から24日まで、シェイク・ムジブル・ラーマン首相(初代大統領。当時は首相)は、当時16歳の御令嬢シェイク・レハナ氏と、日本到着日に9歳の誕生日を迎えた御子息シェイク・ラッセルさんと共に訪日されました。ラーマン首相の訪日時、日本国民は、独立の大義を強く支持しました。日本の人々は、1945年以降の自らの経験に照らし、戦火で荒廃したバングラデシュに心からの同情を示しました。ラーマン首相を迎えての総理主催晩餐会において、田中角栄総理(当時)は、日本がバングラデシュの国造りを引き続き支援することを直接伝えました。こうして、重要な開発パートナーとしての日本の道程が開始しました。ボンゴボンドウは、その後の両国間の協力と友好への道を開きました。ボンゴボンドウのヴィジョンに沿って、私たちは、ジャムナ橋を含むバングラデシュとの一連の協力を進めてきました。

私たちは、この節目の年を、日本バングラデシュ関係の新時代の幕開けにしていきたいと思えます。

駐バングラデシュ日本国大使  
岩間 公典

